の整備をはじめ、「夢追い長島花フェスタ」や「じゃがいもまつり」、「おさかな祭り」などさまざまなイベントの開催により、県内外から多くのかたがたに長島町を訪れていただいております。さらに、昨年開催いたしました「ながしま造形美術展」

には、期間中、過去最多の13万人を超えるかたがたにご来場いただきました。また、毎年春に開催しております「花フェスタ」を来年度は秋にも開催することも考えております。交流人口の増加と産業の振興には大きな手応えを感じており今後もさらに努力してまいります。

公共事業におきましては、格差是正のために、道路をはじめ港湾・漁港などの社会資本の整備をさらに促進してまいりますとともに、「雇用を創出するソフト的な事業の導人も図ってまいります。

また、長島の未来を担う子どもたちの健全育成のために、教育の充実を図ってまいります。

「福祉」の充実します

次に「福祉」についてでございますが、平成19年4月1日に、九州管内の町村で初めて開設いたしました福祉事務所を中核に、住民一人ひとりが大切にされるきめ細やかな対応を行って

まいります。併せまして、医療と介護の充実を図り、安心して出産し子育てができる環境、そして高齢者の皆さまが安心して暮らせる環境づくりを進めてまいります。

山積する課題を着実に

一方、3期目の町政運営につきましましては、大きな課題や重要施策も山積しております。

庁舎のあり方の見直しや大型宿泊施設の整備、そして現在推進しております小中学校の統廃合、また、安心安全なまちづくりの防災対策と施設整備、総合運動公園の整備、無給餌養殖の研究開発など数限りがあります。

このような重要施策や課題に對しましては、皆さまと十分議論を行い着実に実施・推進してまいります。

また、来年度の平成27年度は合併10周年を迎える年になります。記念式典や記念事業の実施につきましましては、その内容や具体的なイベントにつきましまして、今後検討していくことになりませんが、町民歌の制作や町花の追加、さらには町民体育祭などのスポーツイベントや記念行事、そして記念品としてツワブキの配布などを考えております。

また、同じく平成27年には、

鹿児島県で「国民文化祭」が開催されます。

この祭典に長島町も積極的に参画し、ちょうど同じ年の開催となる「ながしま造形美術展」と「秋の花フェスタ」を中心に、本町のまちづくりへの取り組みや、農水産物など食の情報発信を行っていきたくと考えております。また関連事業の導入によりハード・ソフトの整備を図ってまいりたいと考えております。

獅子島の振興につきましましては、獅子島架橋実現に向けた基金の積み立てを着実に進めるとともに、学校統廃合による獅子島小学校と幣申小学校・幼稚園の跡地活用、漁業はもとより農業の基盤整備と作付体系の研究など、産業の振興と、豊かな自然や食材、化石などを活用した観光の振興を図ってまいります。

一方、社会経済情勢は大きな変革のときを迎えており、特に少子高齢化は急速に進んでおります。住民の減少や高齢化の進展により、運営が厳しくなっている集落も少なくありません。そのような地域の活力が失われないうち、集落を応援する新たな事業として、仮称ではございますが「長島夢追い元気発電所」を建設し、その収益により応援

していくことを計画しております。

おもてなしのまちづくり

次に、長島を訪れたかたへの気配りと思いやりが行き届く「おもてなしのまちづくり」についてであります。1つには、心の行き届くトイレであります。トイレをいつもきれいにしておくことは、それ自体がおもてなしであり、観光客の長島に對するイメージ向上につながるのには間違いありません。掃除の徹底と適正な配置、改修を進めてまいります。

さらに行事やイベントの参加者に、記念品として、スイセンやツワブキを贈呈することなども考えております。

また、「日本一のおもてなしの役場」づくりにつきましましては、役場庁舎内外での花の植栽や、町民との約束として①笑顔とスピードで対応する②出来ない理由ではなく出来る方法を考える③知恵を出し汗を出す④町長のつもりで夢を描き実現に挑戦する、この4項目を掲げ、引き続き、気配りと思いやりが行き届く行政とまちづくりを実践してまいります。

フル・デュー・プランの実施

さて、平成26年度当初予算

につきましましては、義務的経費・継続的経費を中心に「骨格予算」として編成いたしておりました。この度の補正予算を「肉付け予算」として、一般会計におきましては、30億6281万8千円を追加し、総額101億9554万5千円となり、100億円を超える予算となりました。

国におきましても、平成25年度の補正予算と平成26年度の当初予算を一体的にみる100兆円を超える予算編成により、経済再生を最優先としております。

このような状況下で、国や県の景気対策に迅速に対応し、有利な補助事業などを導入してまいります。そして、限られた財源を有効に活用し、長島町総合振興計画（フル・デュー・プラン）の基本方針に基づき、各種施策を総力を挙げて取り組んでまいります。

最後に、「夢と活力があり福祉の充実した長島町」の実現に向けて、町民の皆さまと、議会の皆さまの深いご理解と、より一層のご協力を賜りますようお願いいたします。私共の施政方針とさせていただきます。